

**「お客様本位の業務運営に関する基本方針および取組方針」  
に基づく「取組状況」について**

**2024年11月**

株式会社東北銀行は、「地域金融機関として地域社会の発展に尽くし共に栄える」をコアバリュー(経営理念)とし、創業から一貫してこのコアバリューを追求してまいりました。

こうしたなか、当行は、金融商品の販売業務においてもこのコアバリューを実践するため、「お客様本位の業務運営に関する基本方針」および「本基本方針」の具体的取り組みとして「取組方針」を策定するとともに、内容について定期的に見直し、お客様に分かりやすく確認いただけるよう公表を行っております。

また、当行は、お客様の最善の利益を追求し、お客様の安定的な資産形成を通じて地域社会の発展に資することが、自らの安定した顧客基盤と収益の確保につながるものと考え、「本基本方針および取組方針」に従って、お客様本位の業務運営を実践し、「取組状況」の公表も行っております。

今般、2023年11月6日に改訂した「お客様本位の業務運営に関する基本方針および取組方針」に基づき、2023年度の取組状況および成果指標（KPI）を含めて公表いたします。

【当行の「お客様本位の業務運営に関する基本方針および取組方針」と金融庁の「顧客本位の業務運営に関する原則」の対応関係】

当行の 「お客様本位の業務運営に関する基本方針 および取組方針」	金融庁公表の 「顧客本位の業務運営に関する原則」
「本基本方針および取組方針」の冒頭部分	原則【2】 顧客の最善の利益の追求 当該原則の（注）含む
1. お客様の最善の利益の追求	
2. 利益相反の適切な管理	原則【3】 利益相反の適切な管理 当該原則の（注）含む
3. 手数料等の明確化	原則【4】 手数料等の明確化
4. 重要な情報の分かりやすい提供 （※）	原則【5】 重要な情報の分かりやすい提供 当該原則の（注1～5）含む 原則【6】 顧客にふさわしいサービスの提供 当該原則の（注1・2・4・5）含む、 （注3）含まない
5. お客様にふさわしいサービスの提供 （※）	原則【5】 重要な情報の分かりやすい提供 当該原則の（注1～5）含む 原則【6】 顧客にふさわしいサービスの提供 当該原則の（注1・2・4・5）含む、 （注3）含まない
6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等	原則【7】 従業員に対する適切な動機づけの 枠組み等 当該原則の（注）含む

原則1. 顧客本位の業務運営に関する方針の策定・公表等



原則2. 顧客の最善の利益の追求

原則3. 利益相反の  
適切な管理

原則4. 手数料等の明確化

原則5. 重要な情報の  
分かりやすい提供

原則6. 顧客にふさわ  
しいサービスの提供

原則7. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

（※） 当行は、金融商品の組成に携わっておりません。

## 1. お客様の最善の利益の追求

### <基本方針>

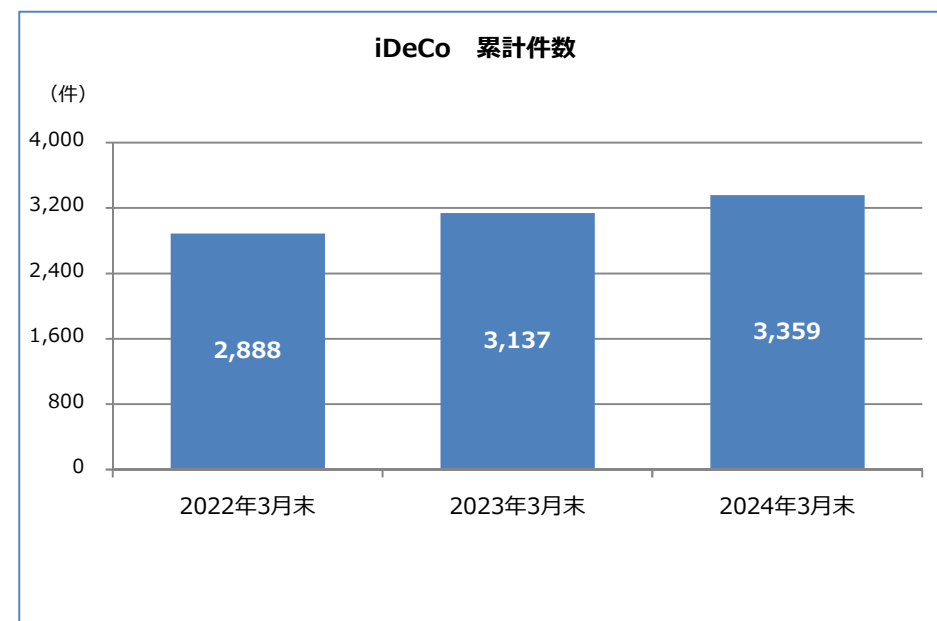
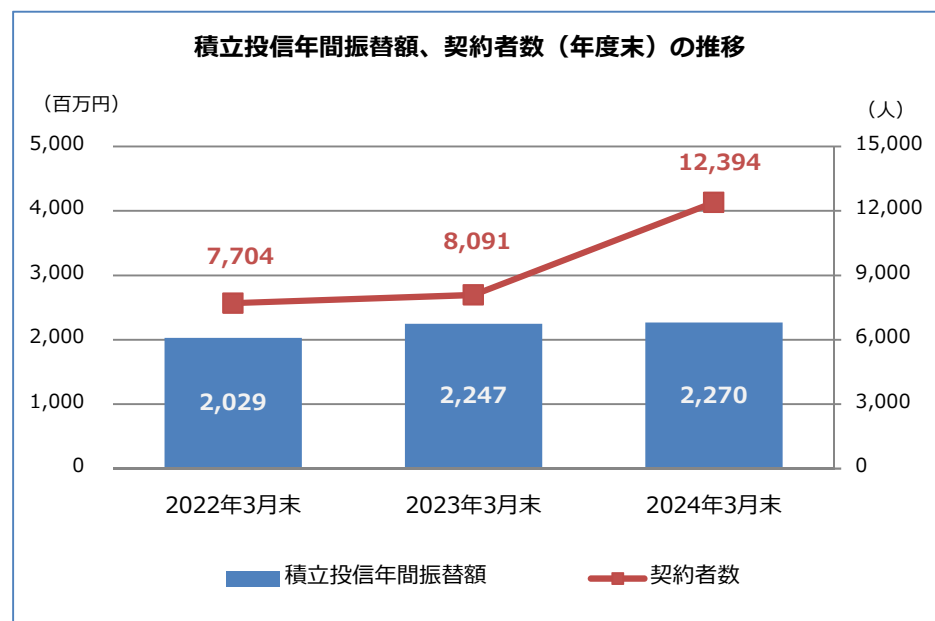
お客様の最善の利益の追求に向けて、お客様の視点に立った提案を徹底してまいります。そして、この取り組みが当行の企業文化として定着するよう取り組んでまいります。

### <取組方針>

- 当行は、お客様との対話を通じてお客様一人ひとりのライフプラン、目的やニーズを把握したうえで、資産運用に関する知識、経験、財産の状況等をお聞きし、お客様にふさわしいサービスを提供してまいります。
- お客様の多様な目的やニーズにお応えする方法として、NISAやiDeCo等の税制優遇制度や「長期・積立・分散」の投資方法・効果等を提案してまいります。

### <取組状況>

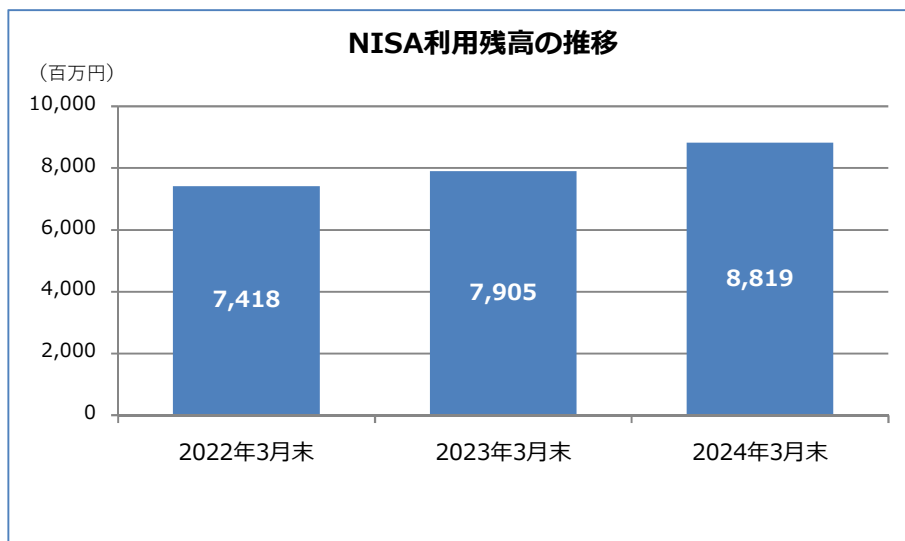
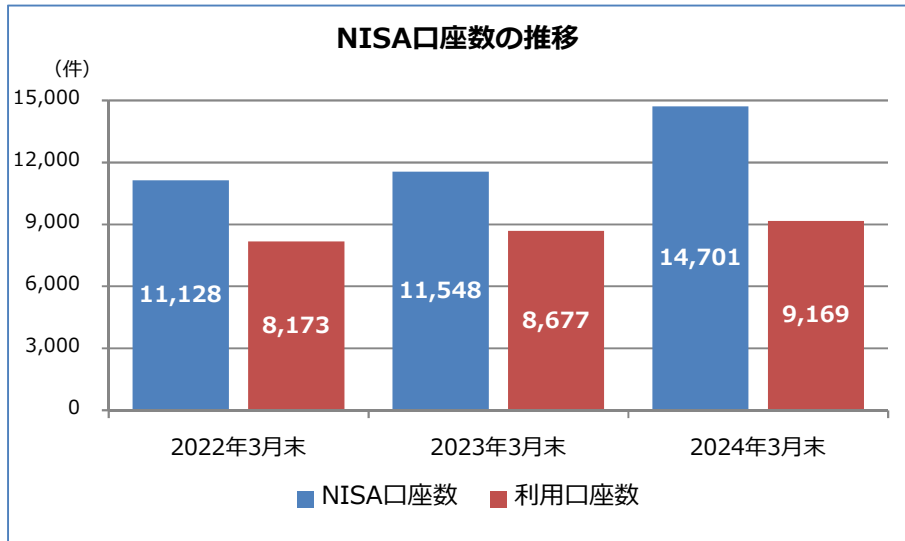
- お客様のご意向・資産の状況・投資方針等を把握し、お客様の目的やニーズに応じた商品やサービスの提案を実施してまいりました。また、お客様との対話を深め、ご意向を確認しながらコンサルティングを実施することにより、お客様のお役に立てるよう努めました。
- 「長期・積立・分散」による投資方法など資産形成を積極的にご提案した成果として、積立投信をご利用されるお客様が増加しました。また、iDeCoの取扱いについては、提携先である東京海上日動火災株式会社様が実施する金融機関への表彰を6年連続で受賞いたしました。



# 1. お客様の最善の利益の追求

## ◆NISA（少額投資非課税制度）のご利用状況

➤ 新NISA制度の活用を積極的に実践した結果として、NISA口座数・利用口座数・NISA利用残高が増加しております。



**NISAはとうぜん!**  
~未来の自分へ贈り物~

お先に運用して**10万円の利益**が出た場合  
**課税口座** 税率**20.315%**    **NISA口座** 税率**0%**

約2万円 税金    約8万円 差額    10万円 元金    **利益をまるまる受け取る**

**新しいNISA3つのポイント**

- 1 2つの枠を併用できます (つみたて投資枠 + 成長投資枠 = 360万円)
- 2 非課税保有期間は**無期限** (つみたて投資枠 / 成長投資枠 / 運用枠はすべて無期限)
- 3 生涯の非課税保有限度額は最大**1,800万円** (売却すれば枠を再利用できます)

売却すれば枠を**再利用**できます  
 \*1 売却額(満額)のうち1,800万円(円未満)は売却枠から繰り越せます。  
 \*2 売却額が売却枠を超え、売却枠の範囲内で再利用できます。

詳しくは、窓口までお問い合わせください。 **東北銀行**

**NISAの3ついいさ!**    **2024年からNISAが大きく変わります!**

- 1 配当金や売却益が非課税!**  
NISA(1枠)を通じて上場株式や株式投資信託等に投資すると、本来は20.315%課税される配当及び売却益等が非課税でお母!
- 2 制度が恒久化!**  
非課税保有期間が**無期限化!**  
2024年から制度が恒久化・非課税保有期間が無期限化されます。同じ一人ひとりが、生涯にわたって安定的に資産形成しやすい制度になりました!
- 3 人生100年時代、自分自身のライフプランに合わせた資産形成が可能!**  
2024年から始まった新しいNISAでは、今までの「つみたてNISA」を引継ぎ、「つみたて投資枠」と「成長NISA」を引継ぎ、「成長投資枠」の両方が利用できます! NISAの非課税保有限度額は再利用できるので、様々なライフステージに合わせて資産を積み立てたり取り崩したりしながら、資産形成ができます!

**つみたて投資枠**  
「つみたて投資枠」の対象商品は長期・積立・分散投資に適した株式投資信託に限定されているので、初めての人でも投資を始めやすいです!

**成長投資枠**  
「成長投資枠」は、一人ひとりの目的に合わせた自由な投資が可能です。退職金等のまとまった資金を運用する等使い方は様々です。

引用:日本証券業協会の資料を基に東北銀行作成

## 2. 利益相反の適切な管理

### <基本方針>

お客様の利益を不当に害することのないよう、利益相反の可能性について正確に把握し、適切に管理してまいります。

### <取組方針>

- お客様とのお取引にあたっては、法令等および当行の「利益相反管理方針」に従って適正に業務を行ってまいります。
- 金融商品の提案・販売にあたっては、お客様の利益を最優先に考え、お客様の意向に沿った商品を当行が受取る手数料の多寡に関わらずご案内してまいります。

### <取組状況>

- 当行では、「利益相反管理方針」に基づき、お客様の利益が不当に害されることのないよう、利益相反の恐れのある取引を適切に管理しております。
- 当行が、金融商品の運用会社や保険会社から受け取る手数料は、各商品の契約締結前交付書面に加え、重要情報シートを用いてお客様に説明しております。

### 3. 手数料等の明確化

#### <基本方針>

お客様にご負担いただく手数料やその他費用等について、十分にご理解いただけるよう、その詳細を分かりやすく説明してまいります。

#### <取組方針>

- お客様にご負担いただく手数料やその他の費用がどのようなサービスの対価に関するものかを含め、説明資料等を活用してお客様にとって分かりやすい説明を行ってまいります。

#### <取組状況>

- 投資信託や保険商品などをご案内する場合は、お客様にご負担いただく手数料等の詳細について、法令で義務付けられた書面のほかタブレット等を活用してお客様にご理解いただけるようわかりやすい丁寧な説明をしております。

#### ◆ 当行が受取る手数料の一例

	費用	時期	サービスの内容	概要
投資信託	販売手数料	ご契約時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行が実施するコンサルティングの対価</li> <li>・ ご契約事務手続き等の費用</li> </ul>	購入時の商品説明又は商品情報の提供、投資情報の提供、取引執行等の対価。
	継続手数料 (信託報酬等)	継続保有時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご契約のアフターフォローの対価</li> <li>・ 運用報告書等、各種書類の送付費用</li> <li>・ 口座内でのファンドの管理、各種事務手続き等の費用</li> </ul>	投資信託の運用・管理費用として受け取る対価。ファンド（信託財産の中）から販売会社、委託会社、受託会社の3者に支払われます。
保険	販売手数料 (代理店手数料)	ご契約時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 当行が実施するコンサルティングの対価</li> <li>・ ご契約事務手続き等の費用</li> </ul>	生命保険契約の募集や契約手続き時の商品説明又は商品情報の提供、取引執行等の対価。保険会社から当行に対して支払われるものであり、お客様に直接ご負担いただくものではありません。※個々の保険により費用の種類等は異なります。
	継続手数料	継続保有時	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ ご契約後のアフターフォローの対価</li> <li>・ 保険契約の維持、管理等の費用</li> </ul>	保険契約後の契約内容照会、住所や名義変更手続き等、保険契約を維持・管理を継続していくための対価。保険会社から当行に対して支払われるものであり、お客様に直接ご負担いただくものではありません。





## 4. 重要な情報の分かりやすい提供

### ◆ 当行ホームページでの情報提供 (W@M)

東北銀行

ファンド一覧

基準指標 手数料・取得方法 分配金・情報BOX リスク・リターン

【つみたてNISA専用】ダイワ・ライフ・バランス50

銘柄	基準指標 (1円)	前日比 (%)	1ヵ月	3ヵ月	6ヵ月	1年	3年	5年	チャート	積立件数
【つみたてNISA専用】ダイワ・ライフ・バランス50	18,894 (08/22)	+0.32 (+60円)	-0.73	8.77	7.65	-5.09	16.70	18.85		251

【つみたてNISA専用】ダイワ・ライフ・バランス50

投資会社: 大和アセットマネジメント

基準指標 (08/22): 23,599円 純資産価: 258億円

前日比: +0.55% (+128円)

1年リターン: +9.60%

年間分配金 (年1回): 0円

運用年数: 18年1ヵ月

日値見番 基準価額チャート

ファンド概要 運用状況 お申込み情報 シミュレーション

交付日 2023/02/28 請求日 2023/02/28 運用報告書

月次レポート

ファンドの運用方針

投資リスク

リスク詳細

ファンド概要 運用状況 お申込み情報 シミュレーション

積立投資シミュレーション

積立期間: 10年

積立金額: 10,000円

申込手数料: 有

積立期間: 2013年7月 - 2023年7月

過去にさかのぼり積立投資を開始したら

投資元金: 120.0万円 評価益: +44.9万円 資産残高: 164.9万円

### ◆ Wealth Advisor (投資信託情報提供ツール)

東北銀行 Wealth Advisor

2023/08/24 08:54 マーケット早見情報 - 主要前場取引前取り

ファンド情報 アドバイスツール マーケット情報

全ファンド検索 ライフプラン iDeCo・つみたてNISAご案内 積み増しコンテンツ 東北銀行ホームページ

ランキング一覧 リバランス提案

Copyright Wealth Advisor Co., Ltd. All rights reserved.

1 将来のイベント 2 10年後までにいくら 3 リタイア生活

イベントを選択して「資産運用シミュレーション」ボタンを押してください。

結婚 マイホーム購入の資金 子どもの中学・高校の学費 家のリフォーム 夫婦で年に一度の海外旅行

マイカー購入 出産 年に一度の家族旅行 子どもの大学入学金・学費 退職後の生活費

子どもの小学校学費 急な出費 親の介護費用 配偶者の死亡(葬式費用)

資産運用シミュレーション

あなたに合った資産配分のイメージは以下の通りです。

あなたにおすすめの投資スタイルは **堅実 (利回り0.1%以上3.5%以下)**

国内株式: 8% 国内債券: 56% 国内REIT: 4% 海外株式: 20% 海外REIT: 4% 合計: 0%

分散投資比率	国内株式 8%	国内債券 56%	国内REIT 4%	海外株式 20%	海外REIT 4%	合計
当初の資金	0円	0円	0円	0円	0円	0円
毎月の積立額	4,880円	24,160円	2,410円	4,880円	12,200円	61,000円

さっそくファンドを選んでみましょう

5つの中からファンド選びあなたが優先することを選択し、「ファンドを選ぶ」ボタンを押してください

- 価格相場の低いファンド
- 効率的な運用が行われているファンド (シャープレシオが高い)
- 過去3年間で値上がりしているファンド (トータルリターンが高い)
- ファンドレーティングが高いファンド
- ひどくつのファンドで運用できる (リバランスファンド)





## 5. お客様にふさわしいサービスの提供

### <基本方針>

- (1) お客様に最適な金融商品・サービスの提案・販売を行うため、金融商品ラインアップを検証かつ厳選してまいります。
- (2) ご契約後のアフターフォローを実施し、変化するお客様のライフプランにお応えしてまいります。  
※当行は金融商品の組成に携わっておりません。

### <取組方針>

- 当行の商品ラインアップの整備にあたっては、金融商品検証会議において、市場動向やお客様のライフプランの変化に適切に対応できる商品ラインアップとなるよう適宜見直しを図ってまいります。
- 金融商品やサービスの提案にあたっては、ライフプランやニーズ等をお聞きし、お客様にふさわしい提案を行ってまいります。金融知識や投資経験が少ないお客様には商品性やリスク等をご理解いただくため、より丁寧で分かりやすい説明に努めます。
- お客様が契約当初の目的を確認しながら、直近の運用状況等をご確認いただけるようアフターフォローを行ってまいります。
- ご高齢のお客様が、金融商品やサービスを希望される場合には、行内ルールに従って、ふさわしい商品やサービスの提供が適切に行われるよう対応いたします。
- お客様の安定的な資産形成の実現のため、お客様の属性に応じ、金融取引に関する知識を得られるよう、各種セミナーの開催等、情報提供の機会を設けてまいります。

### <取組状況>

- お客様に最適な商品をご選択いただけるよう、企画推進部門・リスク管理部門・顧客保護部門の担当役員が参画する金融商品検証会議を新たに設置しました。お客様に理解しやすい商品性であるか、既存商品を含むコスト・リターン・リスクの検証等を行い、投資信託3商品を追加しました。
- ライフプランや知識・経験、投資目的、資金の性格等をヒアリングし、お客さまにふさわしい理由を丁寧に分かりやすく説明しております。
- 投資信託をご契約いただいているお客様に対し「高齢者」「評価損」「大口取引先」を対象とした定例アフターフォローを実施しました。市場環境が急変した場合は、臨時アフターフォローにより情報提供やアドバイスを実施しております。また、特定保険契約商品を保有されているお客様についても、アフターフォローを実施しております。
- ご高齢のお客様に対しては、金融商品の勧誘・販売を適切かつ慎重に判断するため複数名での行員の対応により、理解力や判断能力、健康状態等を確認しております。また、ご親族による同席を依頼し、分かりやすく丁寧な説明を徹底しております。
- 2023年度は、新NISA制度のご案内など、職域セミナーを156回開催し、1,697名のお客様にご参加いただきました。今後もお客様の資産形成において有益な情報提供に努めてまいります。

## 5. お客様にふさわしいサービスの提供

▶ お客様の資産状況、取引経験、知識、運用予定期間、収入の状況等を把握し、ご意向に沿った商品を提案しております。

### ◆投資信託販売額上位10銘柄

【2021年度】

販売額上位10銘柄	決算	カテゴリー	割合
1 ニッセイ健康応援F	年1回	国内株式	21%
2 ゼロ・コンタクト	年1回	海外株式	16%
3 スペース革命 (年2回・為替H無)	年2回	海外株式	15%
4 投資のソムリエ	年2回	バランス	13%
5 J-R E I Tパッケージ	毎月	国内不動産	8%
6 グローバル・ヘルスケア & バイオ・ファンド	年2回	海外株式	6%
7 株式インデックス225	年1回	国内株式	6%
8 トヨタ自動車/ トヨタグループ株式F	年1回	国内株式	5%
9 ゼウス	毎月	海外不動産	5%
10 グローイング・カバース	年1回	国内株式	4%

【2022年度】

販売額上位10銘柄	決算	カテゴリー	割合
1 ぜんぞう2207	年1回	バランス	21%
2 ゼロ・コンタクト	年1回	海外株式	13%
3 ニッセイ健康応援F	年1回	国内株式	12%
4 投資のソムリエ	年2回	バランス	12%
5 株式インデックス225	年1回	国内株式	7%
6 のむらっぴ・ファンド (積極型)	年1回	バランス	7%
7 ぜんぞう2210	年1回	バランス	7%
8 J-R E I Tパッケージ	毎月	国内不動産	7%
9 ぜんぞう2301	年1回	バランス	7%
10 ゼウス	毎月	海外不動産	7%

【2023年度】

販売額上位10銘柄	決算	カテゴリー	割合
1 スペース革命 (年2回・為替H無)	年2回	海外株式	13%
2 株式インデックス225	年1回	国内株式	11%
3 トヨタ自動車/ トヨタグループ株式F	年1回	国内株式	11%
4 グローバル・ヘルスケア & バイオ・ファンド	年2回	海外株式	11%
5 ゼロ・コンタクト	年1回	海外株式	10%
6 ゼウス	毎月	海外不動産	10%
7 ニッセイ健康応援F	年1回	国内株式	9%
8 投資のソムリエ	年2回	バランス	9%
9 グローバル・バリュー・ オープン	年2回	海外株式	8%
10 ダイワ・ライフ・ バランス50	年1回	バランス	8%

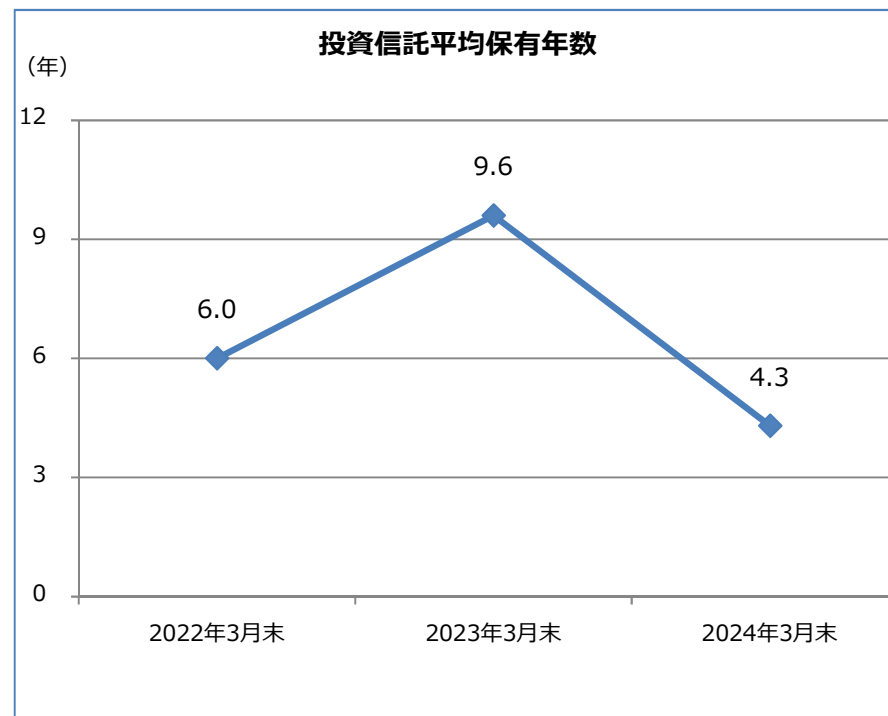
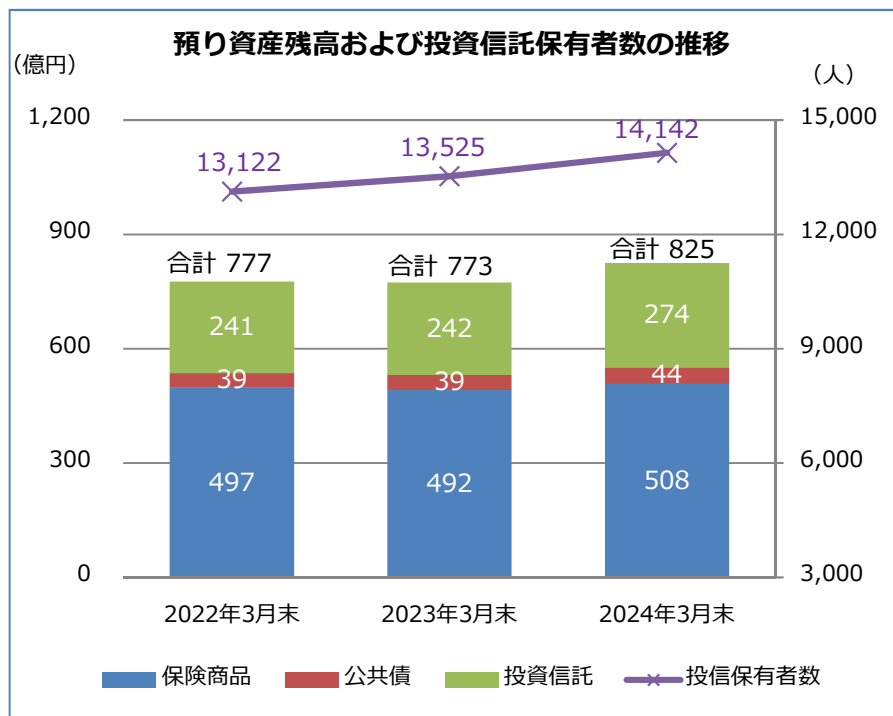
▶ 新NISA開始に向けて長期の積立・分散投資に適した商品として購入手数料のかからない投資信託3商品を追加し、つみたて投資枠の推進を実施いたしました。

### ◆投資信託新規導入商品

	商品名
つみたて 投資枠	iFree 日経225インデックス
	iFree S&P500インデックス
	大和住銀DC国内株式ファンド

## 5. お客様にふさわしいサービスの提供

- 投資信託をお取引いただいているお客様は、順調に増加しております。
- 2023年度は株式相場の上昇等による利益確定や新NISA制度対象外ファンドの解約が見られ、投資信託の平均保有期間は4.3年となりました。



注) 平均保有年数は、当年度末残高と前年度末残高の平均を年度中の解約・償還額累計で除して算出。

## 5. お客様にふさわしいサービスの提供

### ◆アフターフォローの実施状況

	2023年度	実施基準	実施先数
定例	高齢者	投資信託：75歳以上かつ評価金額1,000千円以上のお客様 【基準日：毎年5月末】	852先
	評価損	投資信託：評価金額1,000千円以上かつ評価損益率▲30%以上のお客様 【基準日：毎年6月・12月末】	244先
	大口先	投資信託：評価金額9,000千円以上のお客様 【基準日：毎年9月末】	476先
	生保	特定保険契約商品を保有されているお客様 【基準日：毎年6月・12月末】 【6月末基準の対象者】：75歳以上【12月末基準の対象者】：74歳以下 実施する保険商品の選定は、毎年度所管部にて確認したうえで決定いたします。	1,980先
		累計	3,552先

### ◆職域セミナー開催状況

	2021年度	2022年度	2023年度
開催回数	35回	26回	156回
参加人数	266名	293名	1,697名



## 6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

### <基本方針>

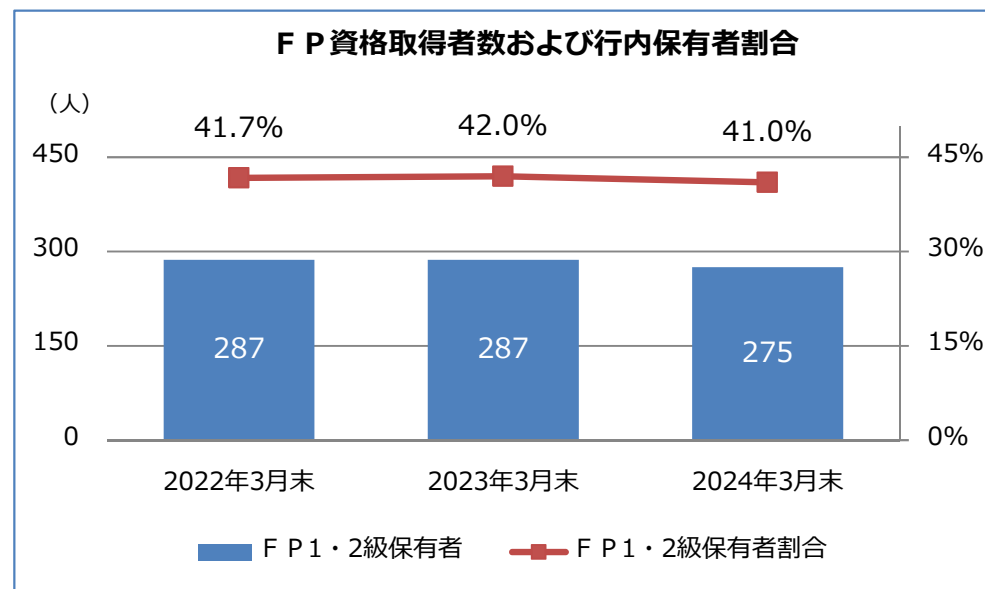
従業員に対して、「本基本方針および取組方針」に基づく行動を徹底し、お客様へ良質なサービスが提供できるよう動機づけを行ってまいります。

### <取組方針>

- 従業員に対して、お客様の公正な取扱い、利益相反の適切な管理を促進し、お客様の最善の利益を追求するための動機づけにつながるよう業績評価体系の検証・見直しを行ってまいります。
- お客様の資産形成支援に必要な知識・コンサルティング能力向上のため、従業員への教育や研修などを充実してまいります。

### <取組状況>

- 入行年度や階層に応じた本部主催研修および自己啓発やお客様への情報提供を狙いとしたWEB研修を開催しました。コンサルティング能力の向上に加え、お客様本位の業務運営の定着を図りました。
- 専門的知識・スキルを身につけている従業員を本部所属とする「預り資産エリアコーチ」制度を導入し、リアルタイム指導による教育や研修を実践して高い専門性を持った人材の育成を図っております。
- お客様の多様なニーズへの対応や安定的な資産形成・資産運用への取組み、金融リテラシー向上へ向けたサポート強化として、お客様アンケートにご協力いただいております。お客様アンケートを通じて、お客様の評価やお客様の声に向き合い、お客様満足度の向上に努めました。
- お客様へのコンサルティングや長期的な資産形成支援を評価する業績評価体系としております。



## 6. 従業員に対する適切な動機づけの枠組み等

### ◆預り資産研修実施状況

	研修名	研修内容	開催回数
本部 主催	預り資産初級・中級研修	顧客本位の業務運営・預り資産の基礎知識・NISA、iDeCo制度の基礎知識・コンプライアンス等	2回
	階層別研修 <マイスター・MA1・MA2>	預り資産の幅広い知識の習得・コンサルティング能力向上・資質向上・コンプライアンス等	6回
	内部管理責任者・ 営業統括責任者研修	顧客本位の業務運営・コンプライアンス・ガバナンス等	2回
	商品研修・資質向上研修 法人担当向け等	商品基礎知識・想定顧客・資料の活用・ニーズ喚起・資質向上・コンプライアンス等	14回
WEB	オンライン勉強会	自己啓発・情報提供（市場動向の把握・運用状況と今後の見通し等）等	47回
営業店	営業店独自勉強会	人材育成・自己啓発・情報提供（市場動向の把握・運用状況と今後の見通し等）・コンプライアンス等	1,317回

### ◆お客様アンケートの実施状況

	2021年度	2022年度	2023年度
郵送件数	1,215件	1,132件	3,208件
回答件数	534件	513件	999件
NPS®	27.3	25.8	28.5

※ NPS®は回答(0～10点)を推奨者(9～10点)、中立者(7～8点)、批判者(0～6点)の3グループに分類し、推奨者の割合から批判者の割合を差し引いて算出。

## 「投資信託および外貨建保険の販売会社における比較可能な共通K P I」について

### 「投資信託の比較可能な共通K P I」の内容

#### ①運用損益別顧客比率

- ・基準日時点において、お客様が保有している投資信託の運用損益別にお客様の比率を示した指標です。
- ・お客様が保有している投資信託について、購入後どのくらいリターンが生じているかを見る事ができます。
- ・将来の運用損益をお約束するものではありませんので留意願います。

#### ②投資信託預り残高上位20銘柄のコスト・リターン

- ・設定後5年以上の投資信託の預り残高20銘柄について、銘柄毎のコストとリターンの関係を示した指標です。
- ・どのようなコスト・リターン実績を持つ商品をお客様に多く提供してきたかを見る事ができます。

#### ③投資信託預り残高上位20銘柄のリスク・リターン

- ・設定後5年以上の投資信託の預り残高20銘柄について、銘柄毎のリスクとリターンの関係を示した指標です。
- ・どのようなリスク・リターン実績を持つ商品をお客様に多く提供してきたかを見る事ができます。

### 「外貨建保険の比較可能な共通K P I」の内容

#### ①運用損益別顧客比率

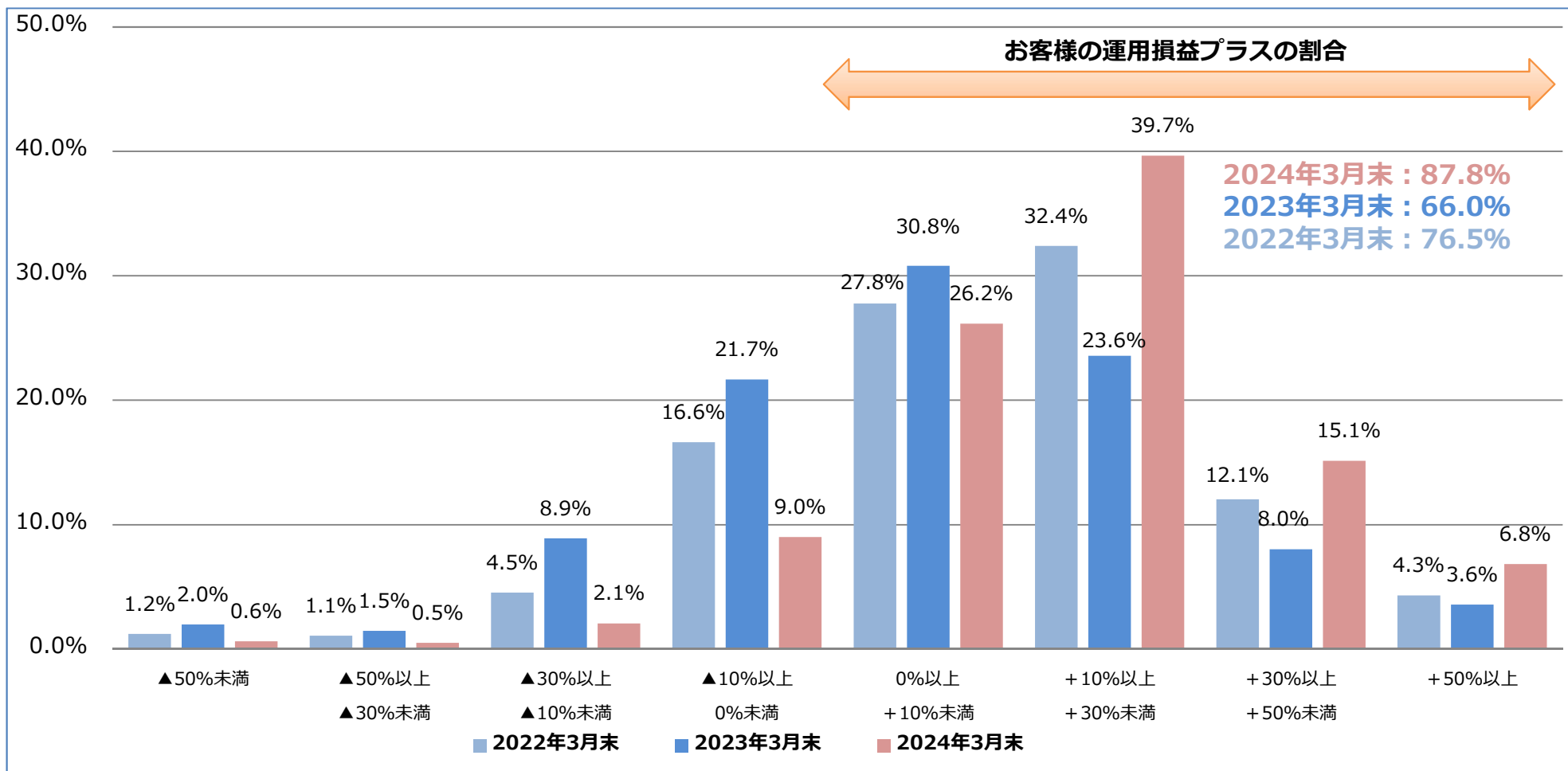
- ・基準日時点において、お客様が保有している外貨建保険の運用損益別にお客様の比率を示した指標です。
- ・お客様が保有している外貨建保険について、購入後どのくらいリターンが生じているかを見る事ができます。
- ・将来の運用損益をお約束するものではありませんので留意願います。

#### ②商品別のコスト・リターン

- ・保険契約開始から5年経過した外貨建保険の預り残高のある商品について、商品毎のコストとリターンの関係を示した指標です。
- ※保険は投資信託とは異なり保障機能を有するものの、上記①②のリターンには同機能が反映されていません。したがって、リターンのみをもって投資信託と単純に比較することは必ずしも適切ではございませんので留意願います。
- ・外貨建保険は、保障と運用を兼ねており、満期や死亡の際には保険金が支払われます。解約時には解約返戻金が支払われますが、保険商品は長期保有を前提としており、特に、契約後の早い段階に解約した場合に受け取る解約返戻金は、一定額の解約控除等により、一時払保険料を下回る場合が多くあります。
- ・解約返戻金は基準日時点の為替レートで円貨換算しており、満期まで保有した場合や、外貨で受け取る場合の評価とは異なります。

### ◆運用損益別顧客比率（投資信託）

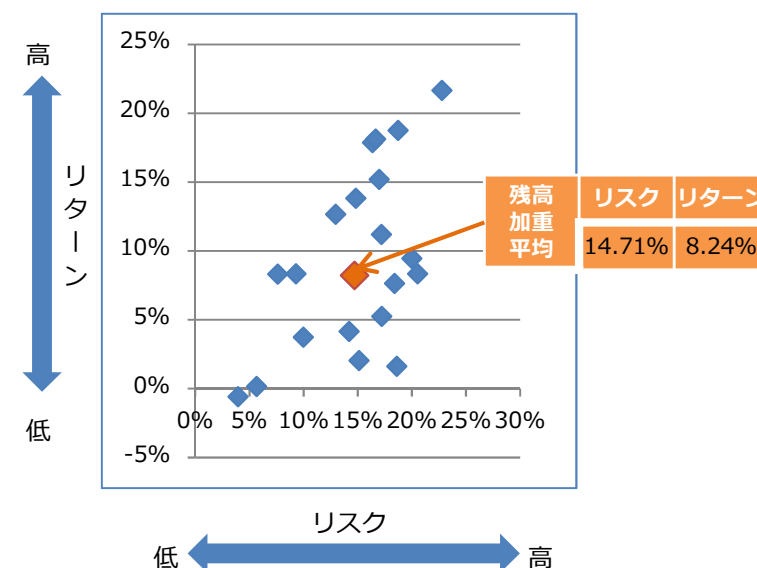
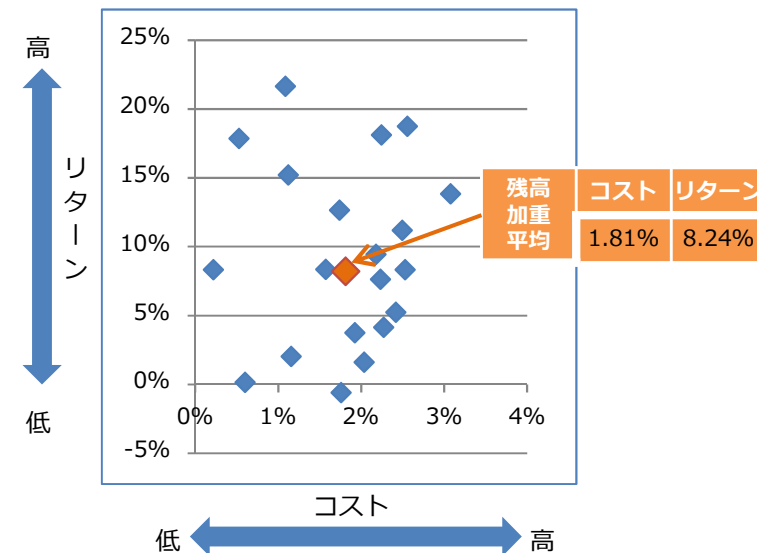
- 2024年3月末時点における運用損益がプラスのお客様の比率は87.8%となりました。
- 前年度末に比べて、運用損益がプラスのお客様の比率は21.8%増加しました。



## ◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン 【2024年3月末】

➤ コストの平均値が1.81%であるのに対して、リターン平均値が8.24%であり、上位20銘柄中17銘柄でリターンがコストを上回りました。

	ファンド名	リターン	コスト	リスク
1	ニッセイ健康応援ファンド	4.16%	2.27%	14.22%
2	J-REITパッケージ	2.04%	1.16%	15.12%
3	投資のソムリエ	-0.58%	1.76%	3.95%
4	新光US-REITオープン(ゼウス)	7.66%	2.23%	18.42%
5	ニッセイ宇宙関連グローバル株式ファンド (年2回決算型・為替ヘッジなし)(スペース革命)	18.76%	2.56%	18.74%
6	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	21.66%	1.09%	22.80%
7	株式インデックス225	15.22%	1.12%	17.00%
8	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(健次)	13.85%	3.08%	14.82%
9	新成長株ファンド(グローイング・カバース)	8.35%	2.53%	20.55%
10	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	5.26%	2.42%	17.24%
11	のむらップ・ファンド(積極型)	12.68%	1.74%	12.98%
12	のむらップ・ファンド(普通型)	8.36%	1.57%	9.29%
13	ダイワ・グローバルREIT・オープン(世界の街並み)	9.47%	2.18%	20.01%
14	ダイワ・ライフ・バランス50	8.34%	0.22%	7.63%
15	フランクリン・テンブルトン・オーストラリア毎月分配型ファンド	3.75%	1.93%	10.00%
16	ゴールドマン・サックス社債/国際分散投資戦略ファンド 2018-09(プライムOne2018-09)	0.16%	0.60%	5.67%
17	全世界株式インデックス・ファンド	17.88%	0.53%	16.38%
18	AI(人工知能)活用型世界株ファンド(ディープAI)	18.13%	2.24%	16.66%
19	女性活躍応援ファンド(椿)	1.64%	2.04%	18.61%
20	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンドーメダリストーBコース (為替ヘッジなし)	11.20%	2.50%	17.20%
<b>残高加重平均 (◆)</b>		<b>8.24%</b>	<b>1.81%</b>	<b>14.71%</b>



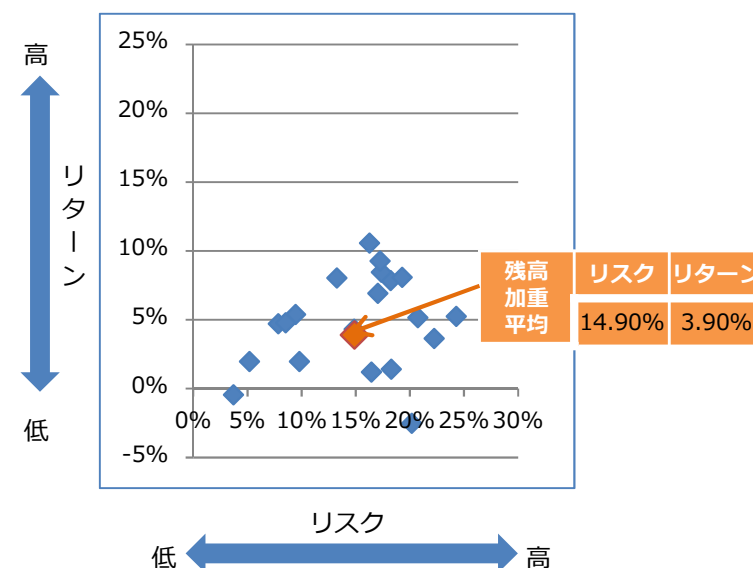
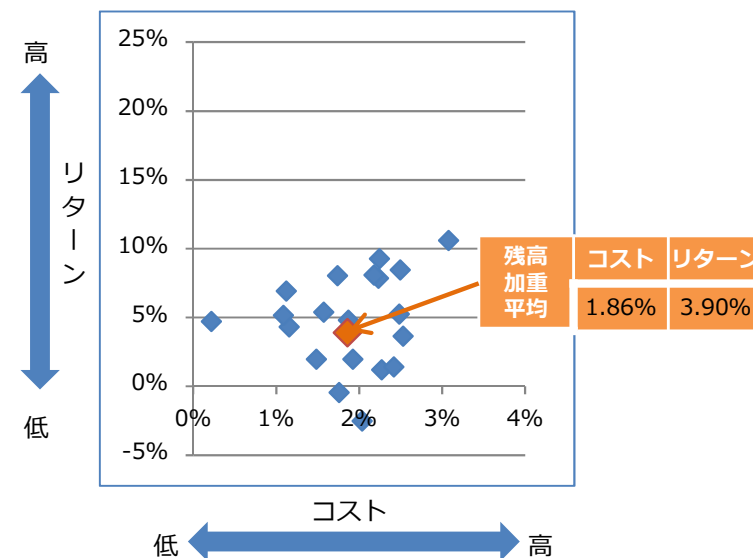
\* 2024年3月末時点で設定後5年以上の銘柄を対象      \*リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)  
 \*コスト：販売手数料÷5+信託報酬率                      \*リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(※)(年率換算)  
 ※標準偏差：リスクを数値化するもので、数値が大きいほどリスクが大きく、小さければリスクが小さいこととなります。



### ◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン 【2023年3月末】

➤ コストの平均値が1.86%であるのに対して、リターン平均値が3.90%であり、上位20銘柄中16銘柄でリターンがコストを上回りました。

	ファンド名	リターン	コスト	リスク
1	ニッセイ健康応援ファンド	1.21%	2.27%	16.46%
2	J-REITパッケージ	4.33%	1.16%	14.85%
3	投資のソムリエ	-0.44%	1.76%	3.72%
4	新光US-REITオープン (ゼウス)	7.87%	2.23%	18.22%
5	アジア・オセアニア好配当成長株オープン (毎月分配型)	1.42%	2.42%	18.29%
6	株式インデックス225	6.93%	1.12%	17.04%
7	フランクリン・templton・オーストラリア毎月分配型ファンド	1.98%	1.93%	9.81%
8	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	5.16%	1.09%	20.73%
9	新成長株ファンド (グローイング・カバース)	3.65%	2.53%	22.27%
10	ダイワ・グローバルREIT・オープン (世界の街並み)	8.09%	2.18%	19.30%
11	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド (健次)	10.59%	3.08%	16.30%
12	女性活躍応援ファンド (椿)	-2.50%	2.04%	20.18%
13	のむラップ・ファンド (普通型)	5.40%	1.57%	9.46%
14	のむラップ・ファンド (積極型)	8.06%	1.74%	13.28%
15	フランクリン・templton・オーストラリア高配当株ファンド (毎月分配型)	5.27%	2.49%	24.29%
16	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンドーメダリストーBコース (為替ヘッジなし)	8.46%	2.50%	17.36%
17	ダイワ・ライフ・バランス50	4.73%	0.22%	7.84%
18	フランクリン・templton・グローバル・プラス (毎月分配型)	4.81%	1.87%	8.52%
19	AI (人工知能) 活用型世界株ファンド (ディープAI)	9.27%	2.24%	17.25%
20	海外国債ファンド	1.98%	1.49%	5.20%
<b>残高加重平均 (◆)</b>		<b>3.90%</b>	<b>1.86%</b>	<b>14.90%</b>

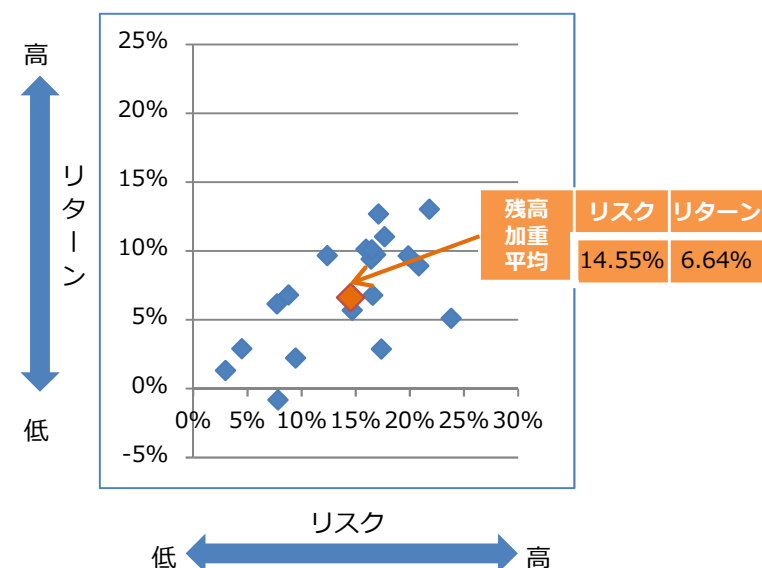
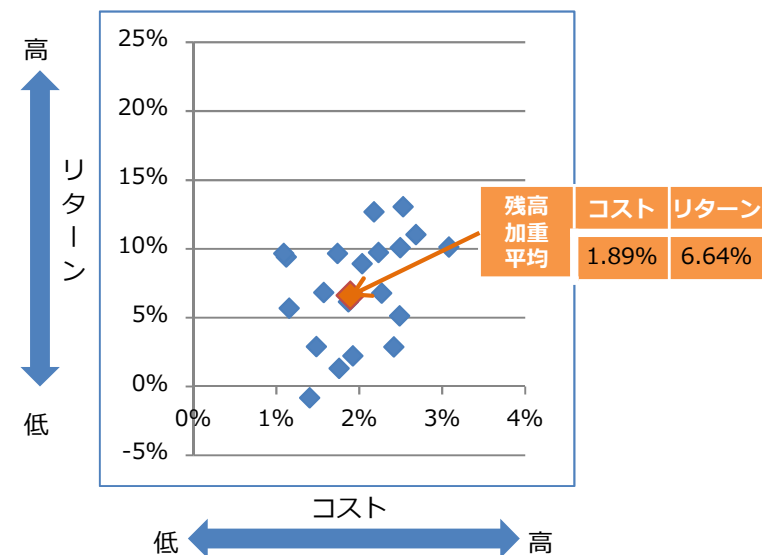


\* 2023年3月末時点で設定後5年以上の銘柄を対象  
 \* リターン：過去5年間のトータルリターン (年率換算)  
 \* コスト：販売手数料÷5+信託報酬率  
 \* リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差 (※) (年率換算)  
 ※標準偏差：リスクを数値化するもので、数値が大きいほどリスクが大きく、小さければリスクが小さいこととなります。

### ◆投資信託の預り残高上位20銘柄のコスト・リターンおよびリスク・リターン 【2022年3月末】

➤ コストの平均値が1.89%であるのに対して、リターン平均値が6.64%であり、上位20銘柄中18銘柄でリターンがコストを上回りました。

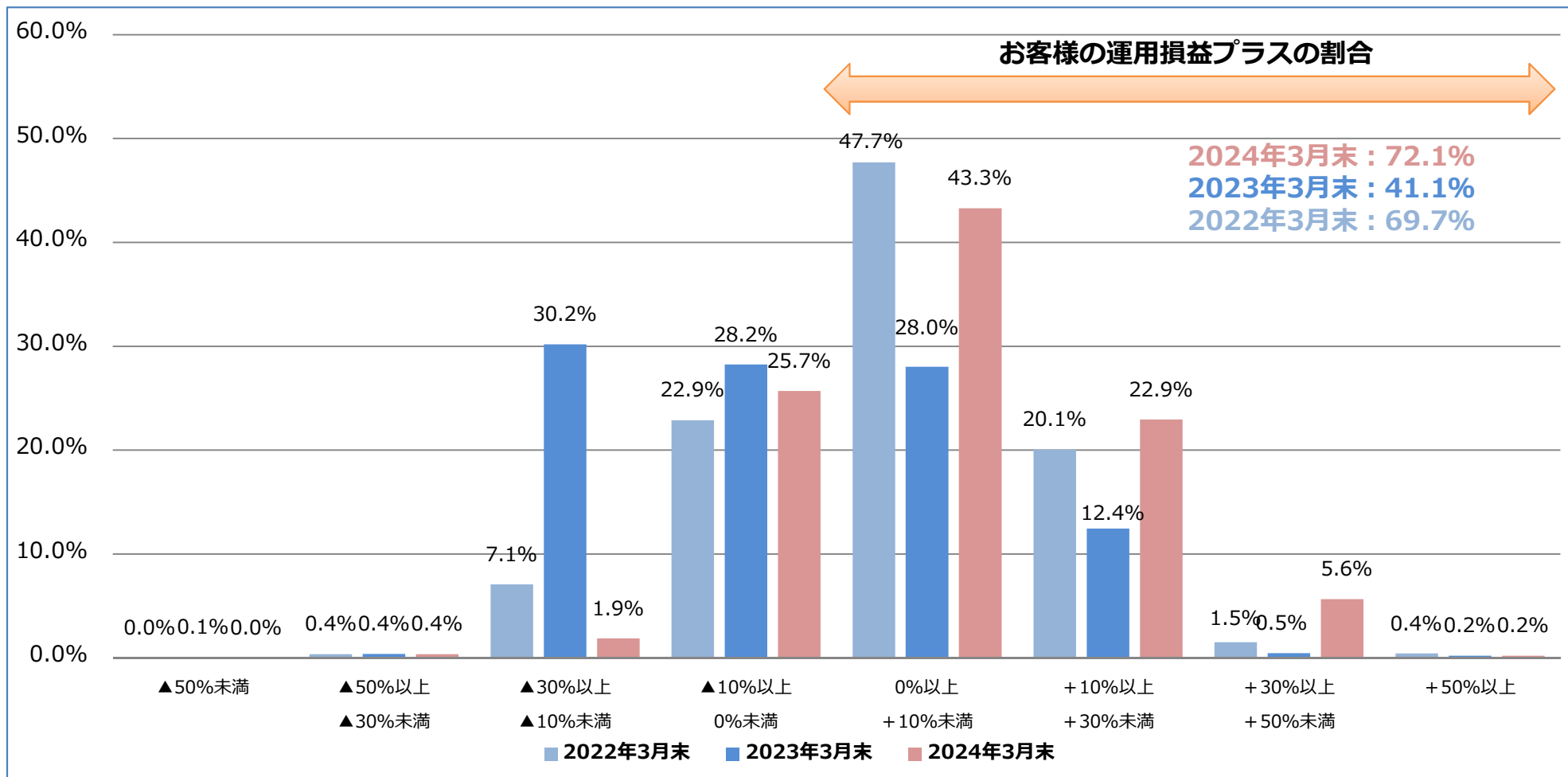
	ファンド名	リターン	コスト	リスク
1	J-REITパッケージ	5.69%	1.16%	14.69%
2	ニッセイ健康応援ファンド	6.79%	2.27%	16.58%
3	新光US-REITオープン(ゼウス)	9.74%	2.23%	16.83%
4	投資のソムリエ	1.32%	1.76%	2.99%
5	アジア・オセアニア好配当成長株オープン(毎月分配型)	2.89%	2.42%	17.37%
6	LM・オーストラリア毎月分配型ファンド	2.24%	1.93%	9.46%
7	ダイワ・グローバルREIT・オープン(世界の街並み)	12.69%	2.18%	17.12%
8	株式インデックス225	9.41%	1.12%	16.42%
9	トヨタ自動車/トヨタグループ株式ファンド	9.66%	1.09%	19.86%
10	新成長株ファンド(グローイング・カバース)	13.06%	2.53%	21.81%
11	LM・オーストラリア高配当株ファンド(毎月分配型)	5.13%	2.49%	23.82%
12	女性活躍応援ファンド(椿)	8.94%	2.04%	20.83%
13	グローバル・ヘルスケア&バイオ・ファンド(健次)	10.14%	3.08%	15.96%
14	のむらっぴ・ファンド(普通型)	6.83%	1.57%	8.80%
15	LM・グローバル・プラス(毎月分配型)	6.16%	1.87%	7.75%
16	ニッセイ・ワールドスポーツ・ファンドーメダリストーBコース(為替ヘッジなし)	10.09%	2.50%	16.50%
17	海外国債ファンド	2.90%	1.49%	4.48%
18	トレンド・アロケーション・オープン	-0.80%	1.40%	7.83%
19	のむらっぴ・ファンド(積極型)	9.68%	1.74%	12.39%
20	LM・アメリカ高配当株ファンド(毎月分配型)	11.04%	2.68%	17.68%
<b>残高加重平均 (◆)</b>		<b>6.64%</b>	<b>1.89%</b>	<b>14.55%</b>



\* 2022年3月末時点で設定後5年以上の銘柄を対象  
 \* リターン：過去5年間のトータルリターン(年率換算)  
 \* コスト：販売手数料÷5+信託報酬率  
 \* リスク：過去5年間の月次リターンの標準偏差(※)(年率換算)  
 ※標準偏差：リスクを数値化するもので、数値が大きいほどリスクが大きく、小さければリスクが小さいこととなります。

### ◆運用損益別顧客比率（外貨建保険）

- 2024年3月末時点における運用損益がプラスのお客様の比率は72.1%となりました。
- 前年度末に比べて、運用損益がプラスのお客様の比率は31.0%増加しました。



**◆外貨建保険預り残高上位銘柄のコスト・リターン**
**【2022年3月末】**

	商品名	コスト	リターン
1	しあわせ、ずっと	0.98%	1.15%
2	たのしみ、ずっと	1.05%	1.56%
3	しあわせ、ずっとNZ	1.12%	0.56%
4	ライフロング・セレクトPG3	0.90%	-0.42%
5	アテナ	0.22%	2.54%
6	アテナ2	0.33%	1.97%
7	アドバンテージ・セレクトPG	0.60%	1.02%
残高加重平均		0.98%	1.10%

**【2023年3月末】**

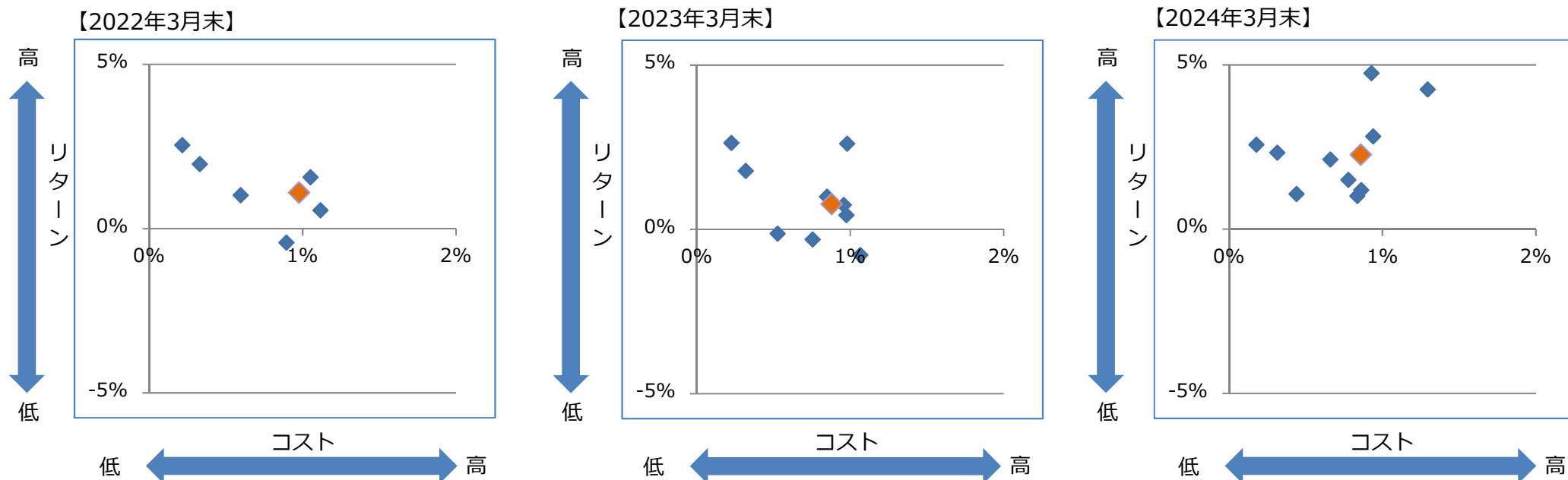
	商品名	コスト	リターン
1	しあわせ、ずっと	0.85%	1.00%
2	たのしみ、ずっと	0.96%	0.75%
3	しあわせ、ずっとNZ	0.98%	0.44%
4	ライフロング・セレクトPG3	0.76%	-0.31%
5	アテナ	0.23%	2.63%
6	ふるはーとJロードグローバル	0.98%	2.61%
7	アテナ2	0.32%	1.78%
8	やさしさ、つなぐ	1.07%	-0.78%
9	アドバンテージ・セレクトPG	0.53%	-0.12%
残高加重平均		0.88%	0.78%

**【2024年3月末】**

	商品名	コスト	リターン
1	たのしみ、ずっと	0.94%	2.82%
2	しあわせ、ずっと	0.78%	1.50%
3	しあわせ、ずっとNZ	0.86%	1.19%
4	やさしさ、つなぐ	0.83%	1.01%
5	ふるはーとJロードグローバル	0.93%	4.74%
6	ライフロング・セレクトPG3	0.66%	2.12%
7	アテナ	0.18%	2.57%
8	アテナ2	0.31%	2.33%
9	あしたの、よろこび	1.29%	4.25%
10	アドバンテージ・セレクトPG	0.44%	1.07%
残高加重平均		0.86%	2.27%

- \* 対象銘柄 : 各年3月末時点で契約後5年以上の外貨建保険の商品を対象にしております。
- \* 加重平均値 : 個別銘柄の対象となる契約にかかる（基準日時点の解約返戻金+基準日時点の既支払額の合計額で加重平均としております。）
- \* コスト : 保険会社様から提供された手数料率を使用し、各契約のコストを算出しております。手数料率は、各商品の新規契約手数料率、継続手数料率および継続手数料支払回数を使用しております。
- \* リターン :  $(\text{基準日時点の解約返戻金} + \text{基準日時点の既支払金額} + (\text{全期})\text{前納残金額} + \text{配当および未経過保険料等} - \text{契約時点の一時払保険料}) \div (\text{契約時点の一時払保険料})$  を年率に換算し、各契約のリターン率を各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均しております。

### ◆外貨建保険預り残高上位銘柄のコスト・リターン



【残高加重平均値（◆）】

	2022年3月末	2023年3月末	2024年3月末	前年比
コスト	0.98%	0.88%	0.86%	-0.02%
リターン	1.10%	0.78%	2.27%	1.49%

- \* 対象銘柄 : 各年3月末時点で契約後5年以上の外貨建保険の商品を対象にしております。
- \* 加重平均値 : 個別銘柄の対象となる契約にかかる（基準日時点の解約返戻金+基準日時点の既支払額の合計額で加重平均としております。）
- \* コスト : 保険会社様から提供された手数料率を使用し、各契約のコストを算出しております。手数料率は、各商品の新規契約手数料率、継続手数料率および継続手数料支払回数を使用しております。
- \* リターン :  $(\text{基準日時点の解約返戻金} + \text{基準日時点の既支払金額} + (\text{全期})\text{前納残金額、配当および未経過保険料等} - \text{契約時点の一時払保険料}) \div (\text{契約時点の一時払保険料})$  を年率に換算し、各契約のリターン率を各契約の契約時点の一時払保険料で加重平均しております。